

令和4年度第2回白井市文化会館運営協議会会議録（概要）

1. 開催日時 令和4年10月7日（金） 午後3時00分から午後4時30分まで
2. 開催場所 文化センター2階 かおりホール
3. 出席者 委員 佐藤会長、吉井副会長、白岩委員、佐藤委員、長野委員、野口委員
4. 欠席者 中山委員、今井委員、岩崎委員、坂巻委員
5. 事務局 高花センター長、芳賀係長、渡邊主任主事、正木主事
6. 傍聴者 2人
7. 会長挨拶
8. 議題 (1) 令和4年度自主事業について
(2) その他
9. 議事 以下のとおり

1 会議開催

- 2 議題(1) 令和4年度自主事業について
(事務局説明)

資料1について、市立船橋高校の入場料設定と入場者数の予測と市立船橋高校を選んだ理由は。(委員)

→一般は、1,000円、市内小中学生は無料を予定している。文化会館で選定した。

選定理由は、市民に質の高い舞台芸術を提供することを目的に考えたときに、吹奏楽の強豪校として市立習志野高校や市立松戸高校、過去に自主事業にお呼びした市立柏高校の吹奏楽部があり、市立船橋高校の野球部が甲子園に出場していること、また、「20歳のソウル」の映画が公開されたこともあり、とても話題性があることから集客が見込めるのではないかと考え自主事業の計画に盛り込ませていただき、アポイントを取ったところ市立船橋高校から快諾を頂いたため今年度の自主事業に提案している。

なお、レベルの高い演奏を、市内の小中学生に鑑賞してもらうため入場券を優先確保する。(事務局)

→市立船橋高校吹奏楽部演奏会は、警察音楽隊の入場者数と同様に402人を見込める予測で、一般の入場料を1,000円と設定したのか。また、学生のチケットはどのように扱うのか。コロナ禍で、個人情報の取り扱いはどうするのか。警察音楽隊のときはどうしたのか。(委員)

→入場料を1,000円設定の根拠は、過去の同種の演奏会の実績を考慮して設定したものである。

また、警察音楽隊実施の際は、文化会館の新型コロナウイルスガイドラインに基づき、感染対策を徹底して行った。コロナ感染の際に提供できるよう個人情報を記載した名簿を作成したが、入場者からコロナ感染の連絡がなかったため、名簿については破棄したところである。(事務局)

→アマチュアの学生に報酬を払うのか。(委員)

→アマチュアの高校生であるため公演料は設定していない。楽器の運搬料、生徒の輸送量、食糧費、多数の入場者が予想されるためドア係などの人件費を想定し予算を計上している。(事務局)

- 予算はいくらなのか。警察音楽隊もそれほど費用が掛かっているとは思えないので予算の180万円を使い切れるのか心配されるがいかがか。(委員)
- 契約手続き中であることから、今回の回答は差し控えさせていただく。なお、次回以降で回答させていただきたいと考えている。
- 詳細な金額は、申し上げられないが、出演者の生徒が120名ほどいるため、バスを3台チャーターすることから、ある程度費用が掛かるというところで費用について想像いただきたい。また、事務局としては執行残が出ないように、努力していくのでご理解、ご協力をいただきたい。(事務局)
- 伊藤順一さんのかおりホールでのコンサートの際、なし坊ホールのスタインウェイをかおりホールに搬入することは可能か。(委員)
- ピアノをエレベーターに乗せることができないため、搬入は不可能である。(事務局)
- 伊藤順一さんのコンサートがなぜかおりホールになったのか。(委員)
- 去年度の委員から、ショパンコンクールに出る伊藤順一さんと管弦楽団6重奏との共演ということで提案があった。会館で内容検討をして、さらに伊藤さんと相談の上、なし坊ホールよりもかおりホールの方がよいとの話になり今回提案させていただいている。(事務局)
- 伊藤順一さんは、事務所には所属していないのか。(委員)
- 事務所には所属せず、個人で活動していると聞いている。(事務局)
- 曲目などは決まっているのか。(委員)
- 決まっていない。(事務局)
- かおりホールでの、入場者数の想定はどれくらいを見込んでいるのか。(委員)
- 千葉県府の通知などに基つき緊急事態宣言明け以降、客席で大声を出すイベントについては一席空けという設定で運営している。
- また、当館の新型コロナウイルスガイドラインに基づいた運営も行っているところであり、ピアノコンサートで大声を出すイベントではないことから満席で運営することは可能であると考えている。ただ、かおりホールの定員は最大300席であるが、座席を利用するのであれば通路確保の観点から200席程度であると考えている。(事務局)
- 消防法上300席設けることは可能か。(委員)
- 可能である(事務局)
- 自主事業について、委員が意見を述べられるのか。文化センターのあり方の問題もあり、ホールの使用も限られてくるのが想定されることから。文化会館運営協議会委員の役割を教えてください。
- また、白井高校の吹奏楽部の活動も活発であることから、市立船橋高校だけでなく地元の吹奏楽部も呼ぶことにより、まちの発展にもつながるのではないかと。(委員)
- 委員の役割については条例上、文化会館の運営、文化会館の自主事業について調査審議することになっている。教育委員会が必要と認めるものについても同様である。(事務局)

3 議題(2) その他

5 その他

●白井市文化会館の令和6年度以降の自主事業のあり方についての説明(事務局説明)

→令和5年度の自主事業の内容は、どのようなものを企画しているのか。(委員)

→クラシックで、財源の確保が難しくなっていることから、補助金の活用ができる事業を考えているところである。(事務局)

→補助金が認められる事業とは、公的なもの例えば文化庁や市の補助金か、民間のものか。(委員)

→県の補助金や民間の宝くじ助成金を想定している。また、この補助金だけではないので、調査研究しながら取り入れて市の一般財源を減らしていきたいと考えている。(事務局)

委員からの意見

- ・昔チェロの奏者ヨーヨー・マ、谷バレエ団を呼んだことがあった。関係者の中で沸いた。とてもよかったので、一つか二つ集客の見込める事業ができないものか。
- ・この事業を行うので予算をこれだけほしいという予算の計上をして欲しい。
- ・沸くような方法を考えて、広報する。広報しろいにも何度も載せて市民が情報を知る状況を作ってほしい。
- ・白井の自主事業のやり方が寂しい。なぜ前面に押し出していきやり方ができないのか。小さい事業ばかりしていないで『大物を呼んで来い』という思いである。
- ・令和4年度は、吹奏楽が2項目ある。同じジャンルを2つよりもバラエティに富んだ内容の事業を行ってほしい。
- ・クラシックだと好きな人の集客しか見込めないが、バレエなどの体を動かすものについては、運動が好きな人の集客も見込めるので、とても良い。
- ・補助金をもらうためにはきちんとした企画を考えなければならない。
- ・市民には、企画で勝負するか。有名人を呼ぶことで勝負するのかを訴えていく必要がある。
- ・事業のレギュラー化を考えてみてはどうか。その一方で、学生の演奏を招致するのもいいのでは。
- ・具体的に、市の方でこの期間は、このジャンルを募集するというように期間を作ってほしい。音楽以外のジャンルは、粘り強くPRしていくしかない。
- ・鎌ヶ谷のきらりホールでは、市が主催して市民を巻き込んでミュージカルの公演を行っている。

●文化センターのあり方について

- ・8月の検討委員会の経過説明

→パブリックコメントを行うのか。(委員)

→市民参加条例があるので、行う予定である。(事務局)

4 会議閉会